

# ボラみ隊が行く!

ボラ体験レポート編

ボラみ隊とは…  
『ボラみ』に掲載された団体に足を運んでボランティア活動を体験したり、ボランティア活動をしている人たちと交流する。「ボランティアしてみたい」「見てみたい」という人たちの集まりです。

REPORT

社会福祉法人 あさみどりの会 障害者支援施設 べにしだの家

## 地域に根付いて関わり、支え合い、暮らしていく

障害者支援施設 べにしだの家は、社会福祉法人 あさみどりの会の4つの施設のうちの1つで、知的障害のある方々の自立を援助し、夜間の暮らしを支える入所施設と日中活動を行う作業室が一体となった施設です。今回は日中の軽作業や公園での歩行介助にボランティアとして参加しました。

### 声を掛け合い支え合う

私が担当したのは、べにしだの家の作業室の中で、クリーニングされたタオルをたたむ作業でした。美容室から請け負った仕事で、生活支援員のスタッフの方が見守る中、障害のある利用者の方たちと共に行います。タオルたたみと言っても、大量に洗濯されたタオルの山の中から、1枚ずつ取り分けて皆で数を確認しながらたたむ、単純ですが根気のいる作業です。

作業中は真剣ながらも皆さん笑顔で、初めて参加する私にも声を掛けてくれ、明るい雰囲気の中で作業は進んでいきました。日々の生活のことを楽しそうに話したりと、和気あいあいと作業が進行する中で、特に印象的だったのは、タオルの数は合っているのかなど、お互いに声を掛け合い注意し合っている場面でした。また疲れたらお茶休憩などを取り入れて、集中力が続くようにしているスタッフの配慮にも感心しました。

午後からは他の作業室の方たちとスタッフ皆で車に乗り、公園でリハビリを兼ねたウォーキングを行いました。私はヒザに障害のある方の歩行の介助をしたのですが、途中で疲れてしまい座り込んで動かなくなってしまうことが度々ありました。その際に他のスタッフと声を掛け合いながら何とか歩行の介助をしたのですが、本人のやる気を引き出すための介助の大変さを感じました。最後には楽しそうに歩いており、少しだけでも笑顔が見られてホッとしました。このように声かけや、気持ちをくみ取り支えることによって、本人の生活意欲を引き出していくことが大切なのだと思ふことができました。

### 地域に根付いた場所に

「ボランティアは気持ちが動いてスタートするものなので、そこを大事にしてもらいたい」という所長の追分伸夫さんに、ボランティア終了後にお話をうかがいました。

箱のような狭い環境で衣食住が完結してしまう暮らしではなく、地域の中で社会の一員としてその人らしく生活してもらいたい。そんな思いで始まった場所であるため、障害のある方たちの家族はもちろん、地域の方たちにも気軽に出入りしてもらえたい場所でありたいと考えています。

毎年11月3日には「べにしだ祭」を開催しており、当日はバザーや模擬店が出たりして、施設周辺も賑やかになるそうです。この祭は地域の方たちにも理解されて根付いているそうです。こうした機会を通じ、多くの地域住民に施設内の空気を感じていただくことによって、知らないことから膨らんでいく障害者に対する偏見や差別の解消のきっかけにもなると考えています。ボランティアはいつでも受け付けているそうなので、今後もこうした行事やイベントのお手伝いに来てもらいたいとのことでした。



歩行訓練のあとは、ひと休み



声を掛け合い、みんなで作業を頑張っています!

団体紹介

社会福祉法人 あさみどりの会  
障害者支援施設 べにしだの家  
名古屋市中央区鴨付町2-46  
TEL:052-413-6531 FAX:052-413-6533  
E-mail:asamidori@benishidanoie.or.jp



体験・文

ボラみ隊 浦直子  
初めての体験取材を通して、外から見るだけでは分からない、たくさんの発見や気づきがあり、とても貴重な体験ができました。

第30回

## 企業の社会貢献活動の現場から



隔月で、地元企業の社会貢献活動について、各担当者に自社の社会貢献活動を紹介していただいています。第30回となる今回は、株式会社 名古屋銀行です。

### 地域社会の繁栄に奉仕する～名古屋銀行社是～

名古屋銀行 営業企画部 営業戦略グループ 水野亮志

名古屋銀行は、社是にあるとおり、豊かな地域社会の実現に向けて広く社会貢献活動に取り組んでいます。

#### 【ボランティア活動】

東山動植物園が障がいのある方とご家族を無料招待するプログラム「ハートフルナイト」や、名古屋ウィメンズマラソンとシティマラソンを統合した大規模イベント「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知」など、さまざまな活動にこれまで延べ1,674名の行員がボランティアとして参加しています。

(その他の活動)

- ・堀川護岸・宮の渡し公園の清掃
- ・スペシャルオリンピックス ・技能五輪・アピリンピック
- ・多治見修道院ワインフェスタ、等

#### 【東山動植物園との連携】

愛知県を中心に全国のお客様に古くから親しまれている東山動植物園。当行は地元の金融機関として「東山動植物園再生プラン」を応援しています。「東山動植物園応援定期預金」では、毎年その残高に応じて、動物たちのえさ代等として協力金を提供しています。

(その他の活動)

- ・「東山動植物園再生プランに関する連携と協力の協定」の締結
- ・東山動植物園への植樹
- ・写生大会での名古屋銀行賞の提供、等

#### 【文化・教育への取り組み】

名古屋銀行チャリティーコンサートの開催  
昭和57年より名古屋フィルハーモニー交響楽団と著名な演奏者によるコンサートを年1回開催しています。平成21年からはチャリティーコンサートとして、チケットの売上金を地域の社会福祉向上に役立てています。昨年は日本赤十字社、中部善意銀行、日本対がん協会ほほえみ基金へ全額寄付しました。

名古屋銀行キッズサッカー教室の開催  
Jリーグ公式試合直前のグラウンドでプロの雰囲気を感じてもらいながら、名古屋グランパスエイトサッカースクールのコーチの指導によるサッカー教室を年1回開催しています。  
ピンクリボン活動への参加  
乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるため、各店舗にて「がんを知る展」の開催や、店舗周辺で啓発グッズの配布などを行っています。



東山動植物園ハートフルナイトの様子

株式会社 名古屋銀行 営業企画部  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-19-17  
TEL:052-962-4484 FAX:052-951-6065

……次回は、株式会社 名古屋グランパスエイトをご紹介します。

## 新団体紹介

隔月で、設立1年未満の団体紹介をしています。NPOやボランティア活動がより身近に感じられるよう、様々な分野の団体を取り上げていきます。

### NPO法人 親育ネットワーク

#### 法人設立

設立時期 2015年2月19日

#### 代表者

黒田 忠晃

#### 連絡先

〒470-0115 日進市折戸町笠寺山41-1  
TEL:0561-76-3475(La C Lo内 10:00~17:00)  
FAX:020-4666-9366  
E-mail:oyaiku.network@gmail.com  
URL:http://www.oyaiku-net.org/

#### 活動分野

青少年・生涯学習・団体支援

#### 活動目的

新しい時代の価値観や子育てに関する知識・情報を発信する「親育」を行う個人及び団体を繋ぐネットワーク創出を通じて、「親育」の意義や必要性の認知度を高めるとともに、家庭教育を含めた子育て支援の場を広く展開することにより、互いを認め合い、幸福をもつて生きる人があふれる社会を創出すること。

#### 活動内容

- (1)子育て相談及び子育て支援事業
- (2)子育て支援のための講座・講演事業
- (3)学校及び各種教育機関・教育支援団体等との協働事業

#### 団体PR

これからの時代は親子が共に認め合い、幸福感を感じ、笑顔で生活できる社会が求められています。このような想いを持つ者同士が集まり、想いをより多くの方々に発信するため、今年2月に団体を設立しました。「親育」を通じ、これからの時代に必要な親の在り方や子育てを考える場、子育ての悩みを共有できる居場所を創っていきます。4月から「子ミユカ@ゼミナール」をスタート!詳しくはホームページをご覧ください。